

### 1. 化学品及び会社情報

#### 製品特定名

化学品の名称 : LIQ-702 Coolant Fluid

#### 会社情報

##### 製造業者

Koolance Korea  
Manan-gu, Anyang-si, Gyeonggi-do,  
Deokcheon-ro 34, Koolance Bld. 40  
Telephone: (U. S. )+01 253-249-7669, Fax: (U. S. )+01 253-249-7453

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

健康有害性 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分 2  
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 2

絵表示 (GHS JP)



GHS07

注意喚起語 (GHS JP) : 警告

危険有害性情報 (GHS JP) : 皮膚刺激 (H315)  
強い眼刺激 (H319)

#### 注意書き (GHS JP)

安全対策 : 取扱い後はよく手、前腕および顔を洗うこと。(P264)  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急措置 : 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。(P302+P352)  
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)  
特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。(P321)  
皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。(P332+P313)  
眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。(P337+P313)  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364)

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

| 名前                   | 濃度 (%)  | 化学式    | 官報公示整理番号 |       | CAS 番号    |
|----------------------|---------|--------|----------|-------|-----------|
|                      |         |        | 化審法番号    | 安衛法番号 |           |
| Distilled Water      | 70 - 75 | -      | -        | -     | 7732-18-5 |
| Propylene glycol     | 25 - 30 | C3H8O2 | -        | -     | 57-55-6   |
| Others (Proprietary) | 0.2 - 2 | -      | -        | -     | -         |

### 4. 応急措置

#### 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。

- 汚染された衣類を脱ぐこと。
- 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
- コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 皮膚に付着した場合：刺激性。
- 症状/損傷 眼に入った場合：眼刺激。

#### その他の医学的アドバイスまたは治療

- その他の医学的アドバイスまたは治療：対症的に治療すること。

## 5. 火災時の措置

- 適した消火剤：水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤：データなし
- 火災時の危険有害性分解生成物：有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火時の保護具：適切な保護具を着用して作業する。  
自給式呼吸器。  
完全防護服。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

#### 非緊急対応者

- 応急処置：漏出エリアを換気する。  
皮膚、眼との接触を避ける。

#### 緊急対応者

- 保護具：適切な保護具を着用して作業する。  
詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

### 環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項：環境への放出を避けること。

### 封じ込め及び浄化方法及び機材

- 浄化方法：吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
- その他の情報：物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 安全取扱注意事項：作業所の十分な換気を確保する。  
皮膚、眼との接触を避ける。  
個人用保護具を着用する。
- 衛生対策：汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
製品取扱い後には必ず手を洗う。

### 保管

- 安全な保管条件：換気の良い場所で保管すること。  
涼しいところに置くこと。

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策：作業所の十分な換気を確保する。

### 保護具

- 手の保護具：保護用手袋
- 眼の保護具：安全メガネ
- 皮膚及び身体の保護具：適切な保護衣を着用する。
- 呼吸用保護具：換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

## 9. 物理的及び化学的性質

状態 : 20°Cで液体

引火点 : 118°C(開放式)。

pH : 20°Cで 7.0-8.0; サンプル H<sub>2</sub>O=1:5(V/V)

粘度 : 20°Cで 2.3 mPa x s(cP)

密度 : 20°Cで 1.003 \* 受容性 : 20°C

爆発性 : 自己反応の危険はありません。国連 TDG テストと基準 - テスト E3

自然発火温度 : 300°C 以下で自然発火しないこと

初期の沸騰点 : >98°C \* 解く点 : 資料なし

空気圧 : 資料なし \* 散華点 : 資料なし

オクタノール/水, 分白係数 : 資料なし

蒸発速度 : 資料なし

分解温度 : 資料なし

引火又は爆発範囲の上限/下限 : 資料なし

## 10. 安定性及び反応性

反応性 : 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。

化学的安定性 : 通常の条件下では安定。

危険有害反応可能性 : 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。

避けるべき条件 : 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません (第7節参照)。

混触危険物質 : データなし

危険有害な分解生成物 : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

## 11. 有害性情報

急性毒性 (経口) : rat LD50 : 23,779mg/kg

急性毒性 (経皮) : Rabbit LD50 : 38,021mg/kg

急性毒性 (吸入) : rat LC50 : 145mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 皮膚刺激

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 強い眼刺激

呼吸器感受性 : データなし

皮膚感受性 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし

吸引性呼吸器有害性 : データなし

### Distilled Water (7732-18-5)

吸引性呼吸器有害性

### Propylene glycol (57-55-6)

吸引性呼吸器有害性

動粘性率 : 41.84 mm<sup>2</sup>/s

### Others (Proprietary)

吸引性呼吸器有害性

## 12. 環境影響情報

## 生態毒性

水生環境有害性(急性) : 分類できない  
水生環境有害性(長期間) : 分類できない

|               |           |
|---------------|-----------|
| LC50 魚 1      | 8700 mg/l |
| EC50 ミジンコ 1   | 7921 mg/l |
| EC50 72h 藻類 1 | 1634 mg/l |

## 残留性・分解性

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| LIQ-702 Coolant Fluid |       |
| 残留性・分解性               | データなし |

## 生体蓄積性

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| LIQ-702 Coolant Fluid |       |
| 生体蓄積性                 | データなし |

## 土壌中の移動性

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| LIQ-702 Coolant Fluid |       |
| 土壌中の移動性               | データなし |

## オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : データなし  
その他の有害な影響 : 追加情報なし

## 13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄する。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

#### 道路輸送 (UN RTDG)

国連番号 (UN RTDG) : 非該当  
正式品名 (UN RTDG) : 非該当  
容器等級 (UN RTDG) : 非該当  
輸送危険物分類 (UN RTDG) : 非該当

### 国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

## 15. 適用法令

### 国内法令

化審法 : 優先評価化学物質 (法第2条第5項)  
海洋汚染防止法 : 有害でない物質 (施行令別表第1の2)  
有害液体物質 (Z類物質) (施行令別表第1)  
外国為替及び外国貿易法 : 輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」  
輸出貿易管理令別表第1の16の項  
輸出貿易管理令別表第2 (輸出の承認)  
特定有害廃棄物輸出入規制法 (バーゼル法) : 廃棄物の有害成分・法第2条第1項第1号イに規定するもの (平10三省告示1号)

## 16. その他の情報

### 参考文献

物理的及び化学的性質:EC ESIS, US NLM  
有害性情報, 環境影響情報:OECD SIDS,IUCLID,US NLM,IARC,EC ESIS, CCRIS

### ウェブサイトの略称

\* EC ESIS : European chemical Substances Information System,  
<http://esis.jrc.ec.europa.eu/>  
\* IUCLID : International Uniform Chemical Information Database.

- <http://esis.jrc.ec.europa.eu/>
- \* US NLM : U.S. National Library of Medicine,  
<http://chem.sis.nlm.nih.gov/chemidplus/>
  - \* HSDB : US Hazardous Substances Data Bank,  
<http://toxnet.nlm.nih.gov/>
  - \* CCRIS : US Chemical Carcinogenesis Research Information System,  
<http://toxnet.nlm.nih.gov/>
  - \* IARC:International Agency for Research on Cancer,  
<http://monographs.iarc.fr>

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。